

京都大学大学院地球環境学堂教授（人間環境設計論分野担当）
公募要領

1. 公募人員

教授 1名

2. 任期制の有無

無し

3. 所属

京都大学大学院地球環境学堂（<http://www.ges.kyoto-u.ac.jp/index.html>）

地球親和技術学廊 人間環境設計論分野

4. 勤務地

京都大学大学院地球環境学堂

（〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学吉田キャンパス内）

5. 職務内容

地球環境学舎の学生（修士課程・博士課程・研究生）の教育・研究指導と地球環境学堂・学舎の運営に関わる業務、および工学部兼担教員（建築学科）としての業務。

6. 専門分野

地域の文化や風土から持続的人間環境のあり方を学び、新たな仕組みづくりを通して、地球環境問題の解決をめざす研究分野である。とりわけ、先進工業国から発展途上国まで幅広い社会経済状況下において普遍的に発生し、その対応が世界的課題となっている居住環境問題、特に地域の持続可能性と災害リスクマネジメントの問題に関する綿密なフィールド調査と学問的解析、問題に対処するための実践的計画・政策の研究を行う。

7. 選考方針

- ① 6項で示した専門分野で顕著な業績を持ち、さらに、この分野で研究を進めるための優れた研究能力、指導能力を有する者。
- ② 発展途上国の環境問題に対する研究・教育実績を持ち、特に、現地研究者や政府機関と共同して問題解決を推進するための優れた指導能力と協調性を有する者。
- ③ 大学院地球環境学舎および工学部における教育と研究指導に優れた能力と意欲を有する者。
- ④ 教授としてふさわしい人格をもち、協調性を有する者。

8. 応募資格

博士の学位を有する者。

9. 応募期限

2017年7月31日(月) 必着

10. 採用予定日

2018年4月1日以降のなるべく早い時期

11. 勤務形態

裁量労働制を適用する。休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日

12. 給与・手当

本学支給基準に基づき支給

13. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入

14. 応募書類

以下の書類を各5部(1部は原本, 他はコピー可) 提出してください(ただし, ③は1部で可)。なお, 応募書類は返却しません。

- ①履歴書：写真添付，住所・連絡先(電話番号・電子メールアドレスを含む)・学歴(高等学校卒業以降)・職歴・研究歴・学会活動等社会活動歴・資格・賞罰など記載のもの。
- ②論文目録：査読のある学術論文・国際会議論文・総説・査読の無い論文・著書・特許に分類し，各論文等について著者名(全員掲載順)・論文名・学協会誌名・巻(号)・最初と最後のページ・発表年(西暦)を記載のもの。
- ③主要論文10編の各別刷(1部のみで可)
- ④現在までの研究内容とその成果(目録に記載の論文に対応させて記述。また，7項②に関する業績の概要を含む；A4判3～5ページ)。
- ⑤最近5年間における科学研究費などの競争的資金の獲得状況(資金の種類，研究課題名，代表・分担の別，分担の場合は研究代表者の氏名)。
- ⑥研究計画：着任後5年間程度で行う予定の研究計画(研究課題・研究目的・研究の準備状況・研究計画および方法など；A4判3～5ページ)
- ⑦応募者について意見を伺える方2名(氏名・所属・職名・連絡先・メールアドレス)

15. 面接

書類選考を行います。必要に応じ若干名の候補者に対し面接を行うことがあります。その場合旅費や滞在費などは，応募者の自己負担とします。

16. 応募書類提出先および問い合わせ先

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C クラスター

京都大学大学院工学研究科・建築学専攻

建築学系長 大崎 純

応募書類は、「人間環境設計論分野教授応募書類在中」と朱書し、持参もしくは簡易書留郵便にてご提出ください。また、問い合わせは封書またはEメールに限らせていただきます。

Eメール ohsaki@archi.kyoto-u.ac.jp

17. その他

提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。

京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。所属する教員組織は建築学系となります。教育・研究上は、大学院地球環境学堂地球親和技術学廊に所属します。